

高額介護合算療養費等支給申請書 兼 自己負担額証明書交付申請書

(組合記入欄) 支給申請書整理番号

申請対象年度	年度	対象となる計算期間	年	月	日から	年	月	日まで		枚中		枚目
--------	----	-----------	---	---	-----	---	---	-----	--	----	--	----

フリガナ					保険者加入歴※1	保 険 者 名	加 入 期 間	自己負担額証明書整理番号	
申請者名前						1	年 月 日から 年 月 日まで		
生 年 月 日	年	月	日	性 別		男 ・ 女	2	年 月 日から 年 月 日まで	
組合員等記号・番号						3	年 月 日から 年 月 日まで		
加 入 期 間	年 月 日から		年 月 日まで		計算期間の末日において加入する医療保険者の名称※2				

フリガナ					保険者加入歴※3	保 険 者 名	加 入 期 間	自己負担額証明書整理番号	
被扶養者名前						1	年 月 日から 年 月 日まで		
生 年 月 日	年	月	日	性 別		男 ・ 女	2	年 月 日から 年 月 日まで	
加 入 期 間	年 月 日から		年 月 日まで			3	年 月 日から 年 月 日まで		

フリガナ					保険者加入歴※3	保 険 者 名	加 入 期 間	自己負担額証明書整理番号	
被扶養者名前						1	年 月 日から 年 月 日まで		
生 年 月 日	年	月	日	性 別		男 ・ 女	2	年 月 日から 年 月 日まで	
加 入 期 間	年 月 日から		年 月 日まで			3	年 月 日から 年 月 日まで		

振込口座	金融機関名	銀行	支店	口座番号	普通 ・ 当座		備考	
		金庫	支所	フリガナ				
		農協	本店	口座名義人				

山口県市町村職員共済組合理事長 様	申請年月日	年	月	日	上記内容に相違ないことを証明します。
	申請者（住所）〒	-	年	月	日
① 高額介護合算療養費の支給を申請します。	(名前)		職 名		
② 自己負担額証明書の交付を申請します。	(電話番号) ()	-	所属所長 名 前		
※自己負担額証明書の交付申請を行う場合、①・②のいずれも丸で囲んで下さい。 高額介護合算療養費の支給申請のみを行う場合、①のみを丸で囲んで下さい。					

ご記入上の注意事項

1. 申請者に係る記入欄について

- (1) 自己負担額証明書の交付申請を行う場合は、※1は記入不要です。※2について記入してください。
- (2) 高額介護合算療養費の支給申請のみを行う場合（計算期間の末日に加入する保険者への支給申請の場合）は、※2は記入不要です。※1について次のとおり記入してください。
 - ・医療保険については、計算期間内に別の医療保険に加入した履歴があれば記入してください。
 - ・介護保険については、計算期間内のすべての加入履歴について記入してください。ただし、介護保険被保険者証が交付されていない期間については記入不要です。
- (3) 組合員等記号・番号が不明なため該当欄に記入できない場合は、共済組合が定める「個人番号申告票」の添付に代えることができます。

2. 被扶養者に係る記入欄について

- (1) 自己負担額証明書の交付申請を行う場合は、当該証明書の証明対象期間において被扶養者であった者について記入してください。なお、この場合は※3については記入不要です。
- (2) 高額介護合算療養費の支給申請のみを行う場合（計算期間の末日に加入する保険者への支給申請の場合）は、計算期間の末日において被扶養者であった者について記入してください。
この場合については※3の記入が必要ですので、次のとおり記入してください。
 - ・医療保険については、計算期間内に別の医療保険に加入した履歴があれば記入してください。
 - ・介護保険については、計算期間内のすべての加入履歴について記入してください。ただし、介護保険被保険者証が交付されていない期間については記入不要です。

3. 振込口座について

請求時に請求者が共済組合員では無い場合に記入してください。振込口座については、高額介護合算療養費を振り込む口座を記入してください。口座は申請者本人名義のものとしてください。

4. 備考欄について

備考欄については、申請者及びその被扶養者であった者の加入期間（それぞれの者の「加入期間」欄に記入した期間）における受診歴（受診した年月）を記入してください。（他の医療保険に加入していた期間の受診歴については記入不要です。）

5. その他

- (1) 申請者の加入履歴欄や被扶養者に係る記入欄などが足りない場合は、2枚目以降に記入してください。その場合、右上の頁欄に全体の枚数と何枚目かを記載してください。
- (2) 自己負担額証明書の添付について（計算期間の末日に加入する保険者への申請）
申請者及び計算期間の末日において被扶養者であった者について、それぞれ加入履歴に記入された期間に自己負担額がある場合で、マイナンバーによる情報連携により自己負担額が確認できない場合に添付が必要です。
- (3) 健康保険・船員保険・共済においては、被扶養者として受診した医療の自己負担は、その者を扶養する被保険者（組合員）が負担したものととして取り扱われます。そのため、被扶養者として加入した期間については、当該被扶養者としての自己負担額はありせん。
- (4) 国民健康保険においては、その世帯に属する者が受けた医療の自己負担は、その世帯主が負担したものととして取り扱われます。そのため、世帯主以外の世帯員として国民健康保険に加入した期間については、当該世帯員としての自己負担額はありせん。